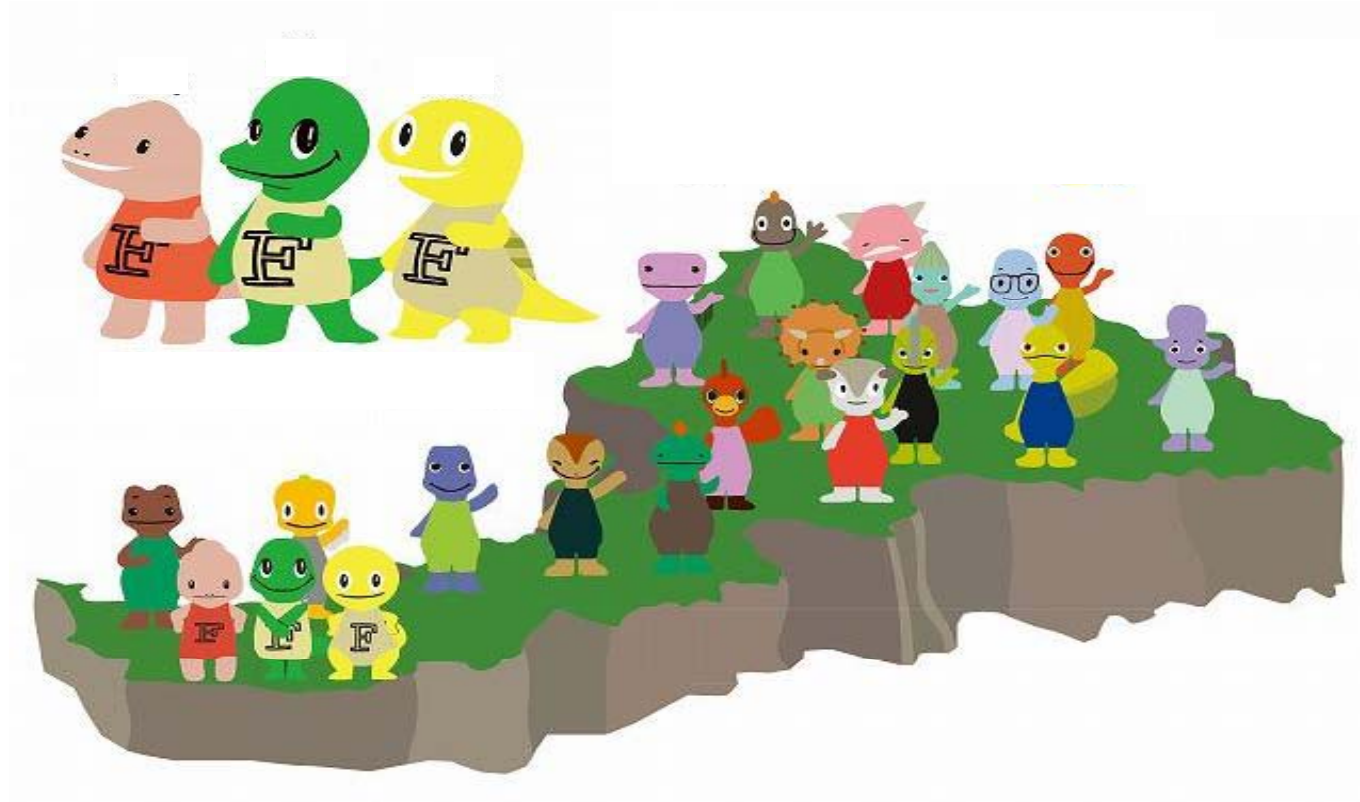


平成27年度 6月補正予算案

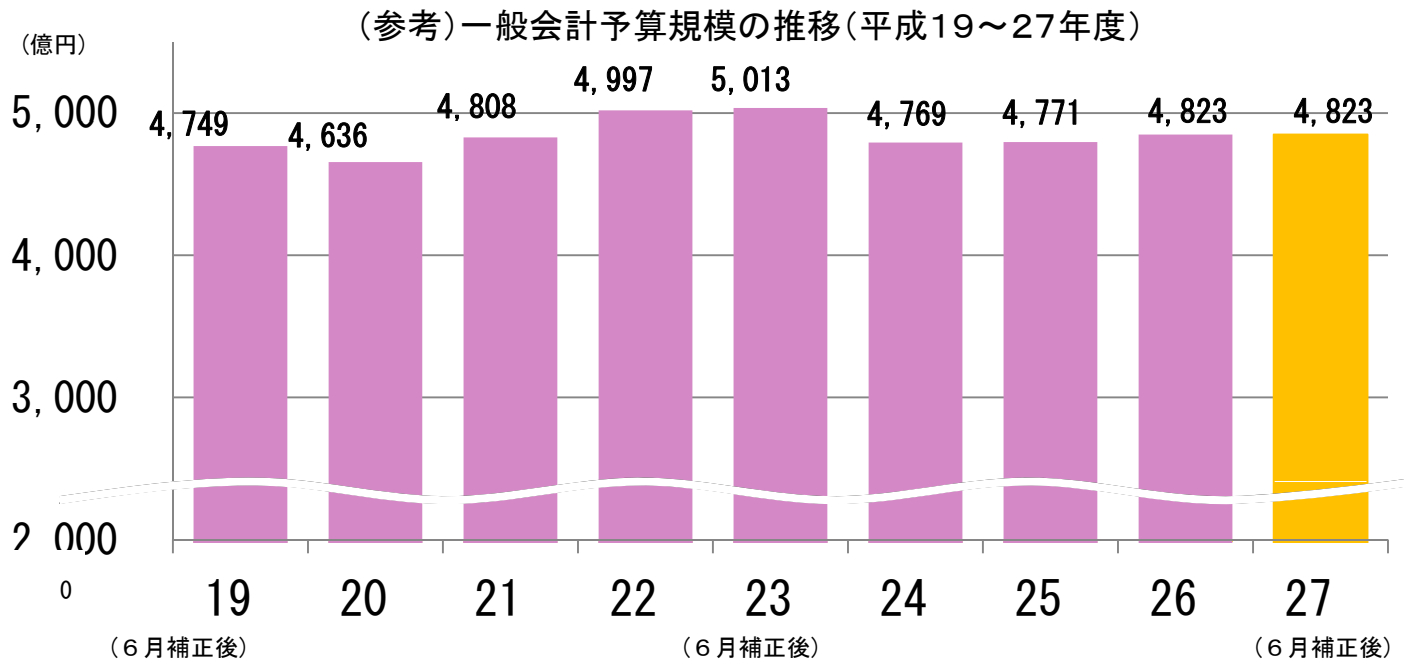


福 井 県

平成27年度6月補正予算案の規模

- ◎ 一般会計の6月補正予算の規模は **233億円**
 この結果、一般会計の予算現計は **4,823億円** (対前年度比100.0%)

会 計	27年度			26年度 当初予算	増 減	伸び率
	当初予算	6月補正	6月現計			
一般会計	4,590 ^{億円}	233 ^{億円}	4,823 ^{億円}	4,823 ^{億円}	0 ^{億円}	0.0 [%]
特別会計	120	6	126	121	5	3.6
企業会計	351	5	356	382	△26	△6.8
計	5,061	244	5,305	5,326	△21	△0.4



○人口減少対策

人口減少対策については、26年度2月補正予算、27年度当初予算において、縁結び活動などの結婚対策や新3人っ子応援プロジェクトなど、直ちに実行可能なものや年度当初から実行すべき事業を計上

6月補正予算においては、関係機関との調整により、新たに事業化が可能となった事業を計上

○本県の魅力発信、交流人口の拡大

北陸新幹線敦賀開業、中部縦貫道開通に向けて、8年後の福井の姿を具体化し県民の総力を結集して実現するための行動計画を策定するとともに、一乗谷朝倉氏遺跡全体のレベルアップや年縞展示施設の整備など、本県の魅力を発信し、交流人口の拡大につなげるための事業に着手

1 元気な社会

- ①ふくいへの移住・定住戦略の実行、若者・女性の活躍を支援
- ②学力・体力日本一を維持するための人材教育実施
- ③わがまち健康づくりの応援、健康サポート・システムを充実
- ④「安全・安心ふくい」の確立・災害への対応迅速化
- ⑤「里山里海湖」や水月湖「年縞」の保全・活用

① ふくいへの移住・定住戦略の実行、若者・女性の活躍を支援

企業誘致(本社機能)促進策の充実(制度要求)

- ・ 管理部門や研究開発部門など、女性や若者等に魅力のある本社機能誘致を強化するため、助成制度を拡充

産業人材U・Iターン促進事業(15百万円)

- ・ 人材紹介会社等と連携して、産業人材のU・Iターンを促進



【本社での業務の様子】

大学連携センター(仮称)設置準備事業 (10百万円)

- 県都中心部に学生が集い、学ぶ拠点を設置
- 県内大学が教養科目の共通開講や県内就職支援等を連携して実施



【大学連携企画講座の様子】

結婚Uターン応援事業（2百万円）

- ・ 大型連休や年末年始などの里帰りに合わせて
首都圏在住の本県出身女性と本県在住男性による婚活交流会を開催

若者チャレンジ応援プロジェクト事業（7百万円）

- ・ 伝統行事の復活、継承を応援する若者の活動を支援
- ・ 大学の枠を超えて学生が連携する活動サークルの結成に向けた準備
- ・ 若者グループが実施する地域応援企画のプランコンテストを実施



【じじぐれ祭に参加する若チャレメンバー】



【まちづくりワークショップの様子】

② 学力・体力日本一を維持するための人材教育実施

英語力向上事業（48百万円）

- ・ 独自教材開発など小学校5、6年生の英語教科化を国に先駆けて実施
- ・ 中学校ではオールイングリッシュ授業の導入に向け、ALTを拡充



【ALTによる授業】

**ふるさと人材育成支援事業（40百万円）
私立高等学校教育振興補助金（32百万円）**

- ・ インターンシップの実施や県内大学、短大、専門学校への進学促進などを支援
- ・ 難関大学への合格者を増やす取組や資格取得を促す取組への支援の拡充
スポーツの全国大会での成績に応じた支援の拡充



【甲子園での活躍】



【インターンシップの様子】

福井フューチャーマイスター事業（1百万円）

- ・ 県内企業が求める資格などを盛り込んだ「福井フューチャーマイスター制度」の創設



【溶接実習】



【測量実習】

③ わがまち健康づくりの応援、健康サポート・システムを充実

わがまち健康づくり応援事業（13百万円）

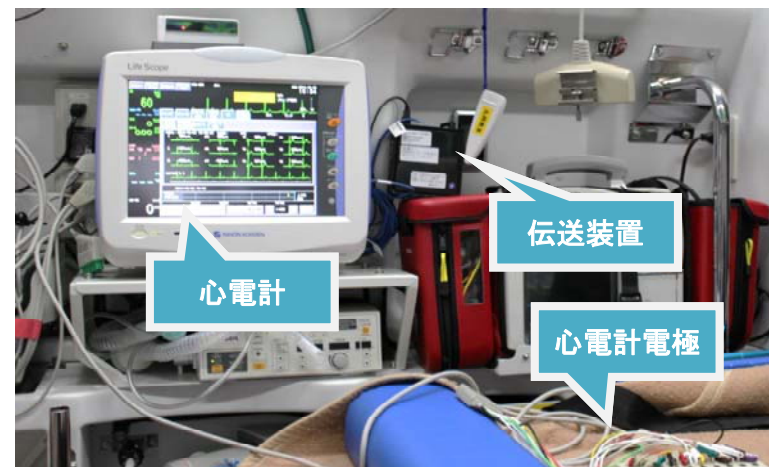
- ・各市町の健康づくり活動の担い手として「わがまち健康推進員」を創設
- ・市町の独自の健康づくりを支援
- ・「ふくい健幸美食」の普及・拡大や冬場のウォーキング推進

救急搬送強化支援事業（15百万円）

- ・救急搬送時における心電図電送システムを活用した実証実験
- ・転院搬送のための救急車整備

認知症施策総合推進事業（5百万円）

- ・福井県独自の認知症予防メニューの作成
- ・大学との協働による調査研究



【心電図電送システムの導入例】

④「安全・安心ふくい」の確立・災害への対応迅速化

臨時ヘリポート整備事業（18百万円）

- ・ 孤立の可能性のある集落への臨時ヘリポートの整備



【防災訓練におけるヘリ着陸の状況】

⑤ 「里山里海湖」や水月湖「年縞」の保全・活用

「里山里海湖」研究活用推進事業（16百万円）

- ・ 小学校で身近な生きもの調査を実施
- ・ 「ふるさと学びの森」を全県展開
- ・ 四季を体感するシステムを構築



【水田での生きもの調査】

「年縞」活用推進事業（48百万円）

- ・ 国内外の研究者への試料提供
- ・ 国立博物館などでの移動展示の実施
- ・ 年縞展示施設を整備するための基本設計



【水月湖「年縞」の展示物】

2 元気な産業

- ①福井のローカル産業を応援
- ②農林水産物のブランド化・里山里海湖ビジネスの新展開
- ③ブランド・観光オンリーワン戦略の実行

① 福井のローカル産業を応援

宇宙関連産業参入促進事業（10百万円）

- ・ 県内企業や大学などが共同して行う超小型衛星の開発などを支援



提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

【超小型衛星】

シニア人材活躍支援事業（14百万円）

- ・ 専門的な技術や経験を有するシニア人材と県内企業をマッチングする「シニア人材活躍支援センター」を設置



【活躍するシニア人材】

② 農林水産物のブランド化・里山里海湖ビジネスの新展開

小規模農業者チャレンジ応援基金プロジェクト（25百万円）

- ・全国で初めて県とJAの共動による小規模農業者等を応援する基金を造成
規 模 50百万円（県25百万円、JA25百万円）
支援内容 農業女性イノベーター応援事業
新作型・新技術トライアル事業
作業機械等改良応援事業



【女性農業者が活躍する直売所】



【作業機械の改良】

里山里海湖ビジネス推進事業(26百万円)

- 県、市町、関係団体による中山間地域振興協議会を設置
- 地域資源を活かした体験活動を提供する里山里海湖ツーリズムのための施設整備や誘客活動を一体的に支援
- オーベルジュ整備に向けたシェフの選出・地域とのマッチング



【体験農園】



【農家レストラン】

養殖の一大産地化

「越前サーモン」完全養殖生産拡大事業(15百万円)

- ・ 大型養殖施設や種苗生産、中間育成施設に係る設備経費の支援
- ・ 沖合養殖給仕システムの開発



【水揚げされたトラウトサーモン】

ハタ類養殖振興事業(10百万円)

- ・ 養殖技法習得のための実践的試験養殖



【試験養殖中のマハタ】



【越前サーモンの沖合養殖施設(福井市)】

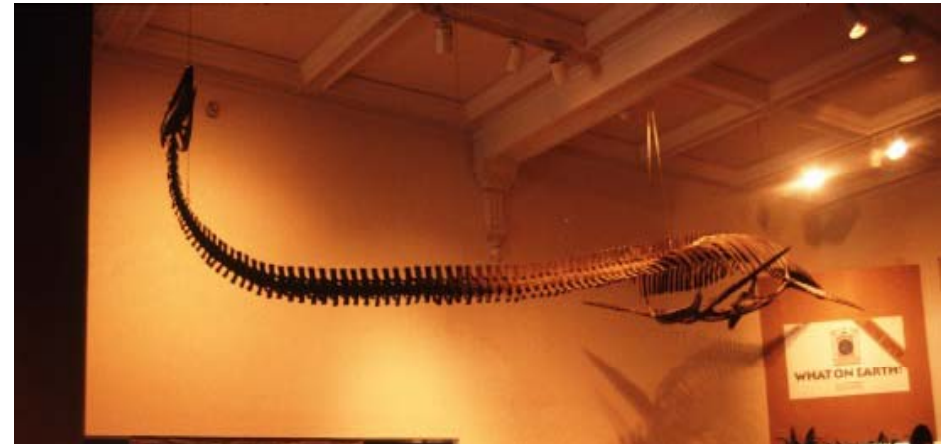
③ ブランド・観光オンリーワン戦略の実行

恐竜博物館魅力向上事業(277百万円)

- ・ 実物恐竜化石の標本等を購入、展示



【アロサウルス】



【エラスモサウルス】

外国人誘客に向けたブランド設定事業(6百万円)

- ・外国人旅行者の誘客拡大を図るため新たなブランドを設定

消費税免税店開設支援事業(4百万円)

- ・消費税免税店の開設に必要な環境整備に対し支援



Japan. Tax-free Shop

【免税店シンボルマーク】



【免税店カウンター】

外国人観光客受入体制強化事業(4百万円)

- ・「ふくいドットコム」英語版をリニューアルするとともにスマートフォンにも対応

3 元気な県土

①北陸新幹線開業対策の実施

②港湾の機能強化と利用促進

① 北陸新幹線開業対策の実施

新幹線開業・中部縦貫道開通アクションプラン策定事業 (1百万円)

- ・ 北陸新幹線開業や中部縦貫道開通に向け、まちづくり、産業、観光などの地域活性化策を具体化する行動計画を策定



【北陸新幹線 新九頭竜大橋】



【中部縦貫自動車道 福井北JCT】

② 港湾の機能強化と利用促進

大型客船誘致にかかる基盤整備調査事業(公共)(34百万円) 敦賀港鞠山南地区2期工事(535百万円)

- ・ 大型客船誘致に必要な入出港基準および施設整備の調査
- ・ 鞠山南地区多目的国際ターミナルにおけるふ頭用地の造成



【敦賀港】



【大型客船(ぱしふ)寄港】

4 元気な県政

- ①しあわせ元気国体開催準備を加速
- ②文化・芸術を楽しむ機会の創出、歴史・文化遺産の価値向上
- ③誇りを生み出す「ふるさと政策」の実現

① しあわせ元気国体開催準備を加速

福井しあわせ元気国体・大会開催準備事業（30百万円）

- ・ 街なかにおける出張スポーツ体験会開催など県民運動を展開
- ・ 募金・企業協賛制度の創設

競技力向上対策事業（27百万円）

- ・ ビーチバレーなど国体新種目の選手育成、強化
- ・ トップアスリートの練習環境を支援



【新種目「ビーチバレー」】



【クライミング体験】

② 文化・芸術を楽しむ機会の創出、歴史・文化遺産の価値向上

日本遺産活用推進事業(13百万円)

- ・ 若狭歴史博物館において日本遺産認定記念展「鯖街道と若狭」を開催
- ・ 道の駅「若狭熊川宿」の資料展示館リニューアル等に支援



【若狭歴史博物館】



【若狭熊川宿 資料展示館】

③ 誇りを生み出す「ふるさとと政策」の実現

プロジェクト応援型ふるさとと納税推進事業（3百万円）

- ・ 応援対象のプロジェクトをPRする動画の作成
- ・ ふるさとと納税を活用した全国の先進的なふるさとと応援政策を表彰



山里口御門復元予想図

【ふるさとと納税を活用した事業】



【ふるさとと納税PR】